

履 歴 書			
ふりがな 氏 名	男 女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日 生 () 歳
現住所	〒 (-) Tel - -		
	年 月 日	履 歴 事 項	発令庁等
学	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
歴	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
職	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
歴	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
入	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
勤	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
務	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
先	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
と	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
職	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
名	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
V	・ ・ から ・ ・ まで		/
	・ ・ から ・ ・ まで		
賞	・ ・		/
	・ ・		
罰	・ ・		/
	・ ・		
上記のとおり相違ありません			
令和 年 月 日 氏名			印
所有免許・資格等			

- 注1) 年齢については、令和6年3月31日現在の年齢を記入すること。
- 注2) 学歴は高等学校から記入すること。
- 注3) 空白期間のないように、在宅期間は「在家庭」などと記入すること。職歴等が多く欄が不足する場合は、様式をコピーし、氏名・現住所等は先頭ページ、出願者記名押印等は最終ページに記載すること。
- 注4) 職歴を有する場合は令和6年3月までの予定を含めて詳細に記入すること。
- 注5) 職名については、教諭、常勤・非常勤講師等、正規・臨時教員の区別がはっきりわかるように記入すること。
- 注6) 賞罰は、書き落としのないよう注意すること。懲戒処分等を受けたことのある場合には、必ずその内容を記載すること。また、該当する事項がない場合には「なし」と記載すること。
- 注7) 所有免許・資格については様式第1号に記載したもの以外を記入すること。